

劇団道化座通信

猫からの手紙



劇団道化座

〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町4-4-7

TEL/078-803-2458 FAX/078-803-2459

ひと雨ごとに緑増す六甲の山々、皆さま、お変わりなくお過ごしでしょうか？

いつも、道化座を応援いただき、ありがとうございます。

阪神・淡路大震災から16年、この度の東日本大震災では、あまりに甚大な被害に多くの方々がいまだ先の見えぬ不安な日々を過ごされており、前途の多難を思うと16年前の私たち自身と重なり、被災された方々も苦難を乗り越え、一日も早く「いつもの暮らし」「いつもの生活」を取り戻されることをお祈りしております。

私たちに何ができるのか。16年前にゼロから立ち上がった道化座にできることは、やはり、演劇を通して元気なメッセージを発信するしかありません。この度、西宮の兵庫県立芸術文化センター阪急中ホールで、8月に神戸・道化座からの演劇発信とともに生きよう!!>「父と暮せば」を上演いたします。

「父と暮せば」は、広島を舞台に、世界人類への熱いメッセージが詰まった井上ひさし氏渾身の名作です。2000年に須永・杉山雅子コンビで、2008年には子育て真っ最中の杉山に替わって須永・松澤ふゆコンビで再演、同年、上海でも大好評でした。また今回は、須永に替わって劇団五期会の牛丸裕司氏を客演に迎え、牛丸・松澤コンビとなりました。何があっても、前向きに生きていく勇気をいただける作品です。微力ながら、熱いエールをお送りいたします。ぜひとも、新コンビでの上演に、皆さまのあたたかい応援をお願いいたします!!

道化座一同、ご来場を心より、お待ちしております。

■只今、兵庫県委託事業<KIDSプログラム-飛び出せ、舞台へ!>に子どもたちの参加を募っています。9月から5月2回のワークショップに参加、来年2月、道化座と一緒に「スーホの白い馬」に出演します。ぜひ、挑戦してください!!「やれば、できる!」という体験プログラムです。子どもたちとのふれあいを楽しみにしています。

■8月西宮での一般公演を前に、5月下旬、山陰は鳥取との県境にある浜坂高校で、牛丸・松澤新コンビによる「父と暮せば」を上演。須永から大役をバトンタッチしたのは、児童劇「スーホの白い馬」の領主ヒロウ役で子どもたちに大人気の牛丸裕司氏です。巨体に鞭打ち、日々汗と涙?の猛稽古。見事、大プレッシャーをはねのけ大役を演じきっています。(大拍手!!)

■浜坂高校公演では熱心に観劇して下さり、終演後、「ありがとうございました!」と劇中の広島弁で、生徒さんからたくさん声を掛けて戴きました。嬉し〜い!!

学校前の松林を抜けると、そこはもう日本海。港が一望できる前夜の宿では、モサエビやカニ、但馬牛など地元の味を堪能。兵庫の海山の幸にカンパ〜い! 皆、健やかに就寝。当日は、生徒さんの受けも良く充実した公演となりました。一同、新コンビによる初演の緊張も解け、上機嫌で神戸に帰還。ホッ。よかったよかった!!……………また、美津江役の松澤ふゆも頑張っております。8月西宮での公演を、ぜひ、観て下さいね〜え。

■昨年末、購入したカラーリソグラフ(印刷機、通称カラリン)のお陰でカラーでお便りができ、喜んでおります。

兵庫県委託事業

KIDSプログラム

ワークショップに参加して、お芝居に出演しちゃおう!!

飛び出せ、舞台へ!

参加費/無料
応募資格/小学4年生~中学3年生
※詳細は同封チラシをご覧ください。

■道化座ホームページが
リニューアルオープン!!
担当(浅川)も張り切っています。
ぜひ、アクセスを!

<http://www.kcc.zaq.ne.jp/dougeza>

